

令和7年度埼玉県高等学校バドミントン 西部支部新人大会 実施要項

- 1 主 催 埼玉県高等学校体育連盟西部支部
- 2 主 管 埼玉県高等学校体育連盟西部支部バドミントン専門部
- 3 期日・会場 令和8年1月10日(土) 女子 団体戦・個人戦 所沢市民体育館
1月11日(日) 男子 団体戦・個人戦 所沢市民体育館
1月14日(水) 男女 団体戦 所沢市民体育館
所沢市民体育館 8:30開場 9:00開会式開始
※団体戦：初日は団体戦Aをベスト8、団体戦Bをベスト4まで予定
個人戦：初日にすべて終了する予定。(参加数による)
- 4 種 目 団体戦A(男女 各学校対抗)、団体戦B(男女 各学校対抗)
個人戦A(2年生男女 各個人対抗単)、個人戦B(1年生男女 各個人対抗単)
- 5 競技規定 (1) 令和7年度(公財)日本バドミントン協会競技規則並びに同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
(2) 令和7年度(公財)日本バドミントン協会検定合格水鳥シャトル(第1・2種)を使用する。(シャトルは各校持ち寄りとする。)
(3) ポイントについては、次の通りを行う。ただし、参加数、進行により変更することがある。
団体戦A：すべて正規ポイントで行う。
団体戦B、個人戦A、個人戦B：すべて制限ポイントで行う。
(15ポイントのラリーポイント制、14ポイントオールの場合は最大20ポイントまでもしくは、21ポイントのラリーポイント制、1ゲーム、等)
(4) インターバルは次の通りとする。
各ゲーム間のインターバルは2分間とする。
各ゲーム途中(11ポイント先取時)のインターバルは、団体戦Aの試合のみ認める。
(団体戦B、個人戦A、個人戦Bは認めない。)
- 6 競技方法 ①団体戦
(1) トーナメント戦方式で実施する。なお、Aは3位決定戦および5～8位決定のトーナメント戦を行う。またベスト16内の順位戦を一回行う。Bは3位決定戦を行う。また、Bは2日目に敗者戦を行う場合もある。
(2) 2複1単で行い、試合順は複1・単1・複2で実施する。なお、選手は兼ねて出場はできない。
(3) 試合は2ポイント先取で打ち切りとする。(並行して試合を行う場合は、団体戦の勝敗が決定した時点で、試合を打ち切る)
(4) 選手の変更は開会式前までとし、それ以後の変更はいかなる場合も認めない。上のチームから下のチームへの選手変更は不可とする。(上 団体戦A団体戦B123・・・個人戦 下)
②個人戦
(1) A・Bともに単のみを行う。トーナメント戦方式で実施するが、参加数によってはブロック別トーナメント戦で実施することもある。
- 7 参加資格 (1) 学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍し、埼玉県高体連加盟校の生徒であること。
(2) 今大会の監督・コーチ・選手に協会登録の必要はない。
(3) 平成19年4月2日以降出生の者で高校1、2年に在学の者。ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。中国等帰国生徒については、年齢制限を適用しない。
(4) 全日制・定時制・通信制の混成は認めない。
(5) 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。ただし、埼玉県高体連専門部長の承認があればこの限りでない。(外国人留学生もこれに準ずる)
(6) 選手は、予め健康診断を受け学校長の承認を必要とする。
(7) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
(8) 監督は、学校長が認めた教職員とする。引率責任者は、校長の認める当該校の教員又は部活動指導員とする。(部活動指導員とは、学校教育法施行規則78条の2に示されている者で、学校設置

者により任用されている者をいう。)

(9) 参加資格の特例

ア. 上記(1)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たし、県高体連が推薦する生徒については、別途定める規程(全国高等学校総合体育大会開催基準要項の大会参加資格の別途定める規程に準ずる。)に従い大会の参加を認める。

イ. 上記(3)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、2回限りとする。

- 8 参加制限
- ①団体戦A (1) 各校を代表とするチームで、1校1チームとし、監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手5～7名とする。なお、選手5名を欠いた場合はチームとして認めない。マネージャーは選手を兼ねることができる。
 - ②団体戦B (1) 団体戦Bのみの参加も認める。
(2) 1校で複数チームの参加を認める。1チームは、監督1名・コーチ1名・選手5～7名とする。ただし、各校1チームに限り、3～4名での参加を認める。お互いが3人チームの場合は単1までの試合とする。3～4名での参加の場合複2をオープン扱いとする。お互いに3～4名での参加でマッチカウント1-1の場合の勝敗は抽選とする。
 - ③個人戦 (1) 個人戦Aは2年生で男女各1校3単、個人戦Bは1年生で男女各1校4単まで出場できる。

※1 選手は、今大会の1種目・1チームにのみエントリーすることができる。

(選手は、団体戦と個人戦の両方に出場することはできない)

(選手は、団体戦の2チームに登録することはできない)

※2 新人大会県大会において、団体戦4位以内(フリーパス)の学校について。

次回県大会への出場権を得ているため、団体戦Aには参加できない。他の種目に参加する場合は、新人大会県大会でオーダーに記載されていない選手のみ参加できる。

- 9 参加費 団体戦は1チームについて3,000円、個人戦は、1人につき1,000円とする。

(例) 団体戦Aに1チーム、団体戦Bに2チーム、個人戦に3人参加した場合

3,000円×3+1,000円×3=12,000円

参加費の徴収は大会初日に行う。

10 申込方法

メールのみ

西部高体連バドミントン専門部ホームページ (<http://www.saibad.com/koukou/seibu/>)

から申し込みファイルをダウンロードし、選手名を「校内ランキング順」に入力し

たものを、「okita.atsushi.9c@spec.ed.jp」宛に添付ファイルとして送信すること。

メール送信締切り：1月5日(月)13:00

※1 不参加の場合も、電話、メールでご連絡下さい。

※2 選手名・校内ランキング等は、メールのものが優先されます。

どちらの場合も、大会初日に捺印された申込み用紙を提出してください。

- 11 表彰 全種目の1～3位までに賞状を授与する。

- 12 組み合わせ (1) 団体戦は、令和8年1月6日(火)14時00分より所沢北高校で行われる組合せ会議で行う。(顧問の先生は必ずご参加下さい。)

(2) 個人戦は、常任委員・地区委員の責任において行う。なお、組合せは実績や校内ランキングは考慮せずに作成する。(すべての選手を学校別に振り分けてから抽選する。)

- 13 試合進行 ①団体戦 (1) 前試合終了後にオーダー交換を行い、15分後に試合を開始する。

(2) 試合進行によって、団体戦の各試合を並行して行うことがある。

(3) 団体戦Aは、当日の初めの試合の前に各校3分間の練習を行う。

団体戦Bは練習を行わない。

②個人戦 (1) 選手が連続して試合を行う場合は、前試合終了10分後に次の試合を開始する。

14 その他

- (1) トーナメント初戦は指定審判制、以降は敗者審判制で実施する。
- (2) 出場選手は、上衣の背面中央に縦15cm、横30cmの大きさを高等学校名及び都道府県名を日本語で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。ゼッケンを使用する場合は同サイズで白の布地とし、文字の色は黒色又は濃紺色とする。
「上段…学校名(やや大きく)、下段…埼玉県」
- (3) 選手・生徒は引率責任者によって引率され、引率責任者は選手・生徒の行動に責任を負うものとする。
- (4) マッチ中、選手の水分補給を認めるが、必ず主審の許可を得ること。学校対抗の折り、ベンチでの水分補給を認める。(クーラーボックスのベンチ持ち込みは禁止) 容器は倒れてもこぼれないフタ付ボトルを使用し、主審横の指定した入れ物に入れて下さい。
- (6) 所沢市民体育館では、駐車場使用料金として200円がかかります。

15 連絡先

埼玉県立所沢西高等学校 小川 恵太
埼玉県所沢市北野新町 2-5-11 TEL 0429-49-2411